

公益社団法人 物理探査学会 第128回(平成25年度春季)学術講演会 創立65周年記念行事

会期 平成25年6月3日(月), 4日(火), 5日(水)
会場 早稲田大学 国際会議場(早稲田キャンパス)
東京都新宿区早稲田1-20-14 事務室電話:03-5286-1755 会場案内は[こちら](#)

6月3日(月)

一般講演	第1会場	(第1会議室, 3F)	10:00~17:20
一般講演	第2会場	(第2会議室, 3F)	10:00~17:20
ポスターセッション・コアタイム	第3会場	(第3会議室(1), 3F)	17:20~18:50

6月4日(火)

創立65周年記念行事(テーマ:新しい社会を切り拓く物理探査) 案内は[こちら](#)

特別セッション	第2会場	(第2会議室, 3F)	9:15~10:45
通常総会		(井深記念ホール, 1F)	11:00~12:30
記念式典		(井深記念ホール, 1F)	13:30~14:50
記念講演		(井深記念ホール, 1F)	15:00~17:00

座長: 三ヶ田均(京都大学大学院)

(1)「社会システムマネジメントへの物理探査の貢献」
松岡俊文(京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻教授)

(2)「シェールガス革命とは何か:石油開発技術者の視点」
伊原賢((独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 石油調査部 上席研究員)

記念祝賀会 [\(リーガロイヤルホテル東京\)](#) 17:30~19:30

6月5日(水)

一般講演	第1会場	(第1会議室, 3F)	10:00~15:20
一般講演	第2会場	(第2会議室, 3F)	10:00~15:00

機器展示

6月3日(月)	展示会場	(第3会議室(2), 3F)	10:20~18:50
6月4日(火)	展示会場	(第3会議室(2), 3F)	10:00~13:30
6月5日(水)	展示会場	(第3会議室(2), 3F)	10:00~14:00

展示社(50音順)

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社, 応用地質株式会社,
サテライト・ビジネス・ネットワーク, 株式会社ジオファイブ, 株式会社テラ,
株式会社日本地下探査, 白山工業株式会社, 株式会社物理計測コンサルタント,
三井金属資源開発株式会社/Geosoft Inc.

参加申込(講演会・記念祝賀会) 事前登録は5月24日まで

会員: [会員の方は会員ページ\(こちら\)](#)

ログインし会員サービス→オンライン参加登録システムでお申込み下さい

非会員: [非会員\(一般\)の方はこちら](#)・[非会員\(学生\)の方はこちら](#)

講演会参加費(65周年記念行事への参加も含む)

一般: 4,000円(事前登録), 5,000円(会場登録)
学生: 2,000円(事前登録), 3,000円(会場登録)
事前登録: CD版講演論文集を会場で配付(冊子版は希望者に無料配付)
会場登録: 同上(冊子版は希望者に有料頒布)
(記念講演は参加費不要で一般の方にも公開)

65周年記念祝賀会参加費

一般: 10,000円(事前登録), 11,000円(会場登録)
学生: 5,000円(事前登録), 5,000円(会場登録)

会場登録の注意事項

早稲田大学会場での現金授受は認められなくなりました。会場登録の会費支払い等は会場外の金融機関での振込をお願いします。郵便局をご利用の場合は会場受付で払込用紙をお渡ししますので、郵便局で必要額をお支払いください。郵便局は会場から徒歩5分程のところにあります。

連絡事項

- 優秀発表賞について
- [発表者注意事項\(発表者の方は必ずご覧下さい\)](#)
- 講演会プログラムの印刷は右上の印刷ボタンをクリックして下さい。
- 6月4日(講演会2日目)のJR東日本運行に関する注意事項

学会事務局 〒101-0031 東京都千代田区東神田1-5-6 MK第5ビル 2F
電話: 03-6804-7500 FAX: 03-5829-8050 電話: 090-7214-7500(講演会期中)
email: office@segj.org URL: <http://www.segj.org/>

2013年4月27日 公開
2013年5月02日 修正(公益)
2013年5月08日 修正(展示企業、機器展示時間)

第128回学術講演会会場案内図

■ 講演会会場： 早稲田大学国際会議場

住所：東京都新宿区早稲田1-20-14

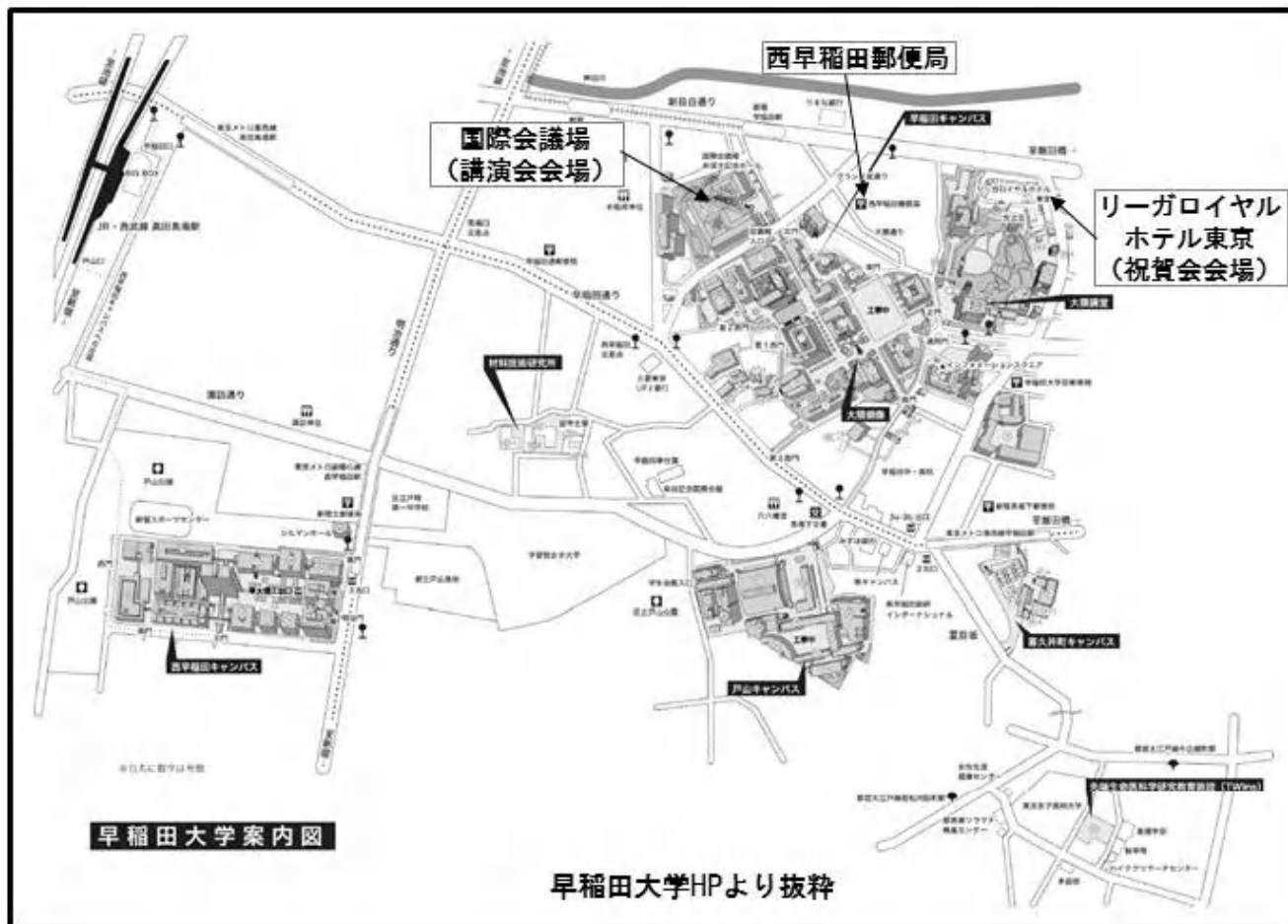
国際会議場：03-5286-1755

学会携帯：090-7214-7500

■ 65周年記念祝賀会会場： リーガロイヤルホテル東京

住所：東京都新宿区戸塚町1-104-19

電話：03-5285-1121 (代)



6月3日 第1会場

セッション

[資源探査1]

座長

後藤 忠徳(京都大学)

6月3日 10:00~10:20

1) 鉛直型電極配置による海底電気探査法の開発
○上田 匠・神宮司 元治・光畑 裕司(産業技術総合研究所)馬場 久紀(東海大学海洋学部)

6月3日 10:20~10:40

2) 磁鉄鉱を含む人工試料の複素比抵抗
○高倉 伸一(産総研)佐々木 裕(九州大学)高橋 武春・松隈 勇太(日鉄鉱業)

6月3日 10:40~11:00

3) 硫化鉱物が含まれた人工供試体に対する複素比抵抗 (SIP) の特性
○朴 美京・朴 三奎(韓国地質資源研究院)

6月3日 11:00~11:20

4) Application of resistivity and IP tomography for skarn deposit survey
○朴 三奎・朴 美京・Kim Jung Ho(韓国地質資源研究院)

6月3日 11:20~11:40

5) 高温SQUIDを用いた金属資源探用電磁探査装置 (SQUITEM3号機) の開発

○杉崎 真幸・増田 一夫・荒井 英一・両角 春寿(JOGMEC)

6月3日 11:40~12:00

6) 空中電磁ZTEM法のインバージョン
○佐々木 裕(九州大学), Myeong-Jong Yi・Jihyang Choi(KIGAM), 千葉 昭彦(住鉱資源開発)

セッション

[資源探査2]

座長

上田 匠(産総研)

6月3日 13:00~13:20

7) 全波形インバージョンを海洋CSEM探査へ用いた際の解像度の検討
○今村 尚人・後藤 忠徳・武川 順一・三ヶ田 均(京都大学)

6月3日 13:20~13:40

8) 日本周辺の海底熱水鉱床域における比抵抗調査
○後藤 忠徳・今村 尚人・寺西 陽祐・武川 順一・三ヶ田 均(京都大学), 笠谷 貴史・町山 栄章・飯島 耕一(海洋研究開発機構), 佐柳 敬造(東海大学)

6月3日 13:40~14:00

9) IP効果を考慮したMT法の1Dインバージョン
○水永 秀樹(九州大学大学院), 中村 大夢(九州大学)

6月3日 14:00~14:20

10) 表面波解析における分散曲線イメージに対するデコンボリューション
○池田 達紀・松岡 俊文(京都大学)

6月3日 14:20~14:40

11) 塩水飽和された未固結媒体の凍結過程における不凍塩分水の粘性による減衰特性評価
○松島 潤・鈴木 誠・加藤 徹史・六川 修一(東大・院・工学研)

6月3日 14:40~15:00

12) 反射法地震探査データを用いたQ値の解析手法の検討
○滋井 康人(京大・院・工学研), 辻 健(九州大学), 松岡 俊文(京大・院・工学研), 池田 倫治(四国総研), 西坂 直樹・石川 慶彦(四国電力)

セッション

[地震・重力探査他]

座長

高倉 伸一(産総研)

6月3日 15:20~15:40

13) 新しいInSAR地表面変動観測アルゴリズム: SqueeSAR
○葛岡 成樹(サテライトビジネスネットワーク), Ferretti Alessandro・Novali Fabrizio(TRE)

6月3日 15:40~16:00

14) 熱膨張による重力変化: 秋田駒ヶ岳火山の熱活動に関わる提案モデル
○狐崎 長琅

6月3日 16:00~16:20

15) CO2地中貯留における部分飽和と弾性波の減衰
○東 宏幸・薛 自求(RITE)

6月3日 16:20~16:40

16) 大口径試掘孔用のサスペンションPS検層プローブ
○横田 泰宏・石井 貞美・田中 俊平・戸井田 克・村上 麻優子(鹿島建設株式会社), 小島 正和(株式会社日本地下探査)

6月3日 16:40~17:00

17) 西条市沿岸域沖積平野でのCSAMT法による地下水塩分調査
○鈴木 浩一(電力中研), 田中 和広・越智 亮太(山口大), 徳増 実(西条市), 窪田 健二(電力中研)

6月3日 17:00~17:20

18) 物理探査法による掘削影響領域のモニタリングー深度140m、250m水平坑道の掘進時における調査
○窪田 健二(電中研), 近藤 桂二(原子力機構), 榊原 淳一(JFEシビル)

6月3日 第2会場

セッション

[埋設物・構造物]

座長

岡崎 健治(土木研究所)

6月3日 10:00~10:20

32) 恐竜足跡化石のホログラフィックレーダ画像に見る比誘電率の微小変化
○稲垣 正晴(株式会社ウォールナット), Timothy Bechtel(F & M College), Capineri Lorenzo(Frenze Univ.), Sergey Ivashov(Bauman T. Univ.), Colin Windsor

6月3日 10:20~10:40

33) GB-SARを用いた壁内部構造計測のための基礎実験
○岡村 菜花(東北大・院・環境科学研), 高橋 一徳・佐藤 源之(東北大・東北アジア研)

6月3日 10:40~11:00

34) 震災復興に向けたアレイ型GPRによる遺跡調査
○佐藤 源之・高橋 一徳(東北大学)

6月3日 11:00~11:20

35) Landmine Detection using Model Based Compressed Sensing with GPR System
○Karlina Riafeni(東北大学環境科学研究科), 佐藤 源之(東北大学東北アジア研究センター)

6月3日 11:20~11:40

36) 3次元GPR浅部地盤探査解析システム検討業務報告
○佐藤 源之(東北大学), 齋藤 秀樹(物理探査学会), 高橋 一徳(東北大学), 横田 俊之(産総研), 鈴木 浩一(電中研)

6月3日 11:40~12:00

37) スモールループを用いたTEM法による不発弾探査
○久木田 将太・水永 秀樹(九州大学物理探査学研究室)

セッション

[土木・堤防1]

座長	北 高穂(TK海陸調査)
6月3日 13:00~13:20	38) トンネル掘削発破を用いた連続切羽前方探査(その2) ○野田 克也((株)地球科学総合研究所),村山 秀幸((株)フジタ,新部 貴夫・白石 和也・川部 喜朗・石川 浩司・東中 基倫・藤原 明((株)地球科学総合研究所)
6月3日 13:20~13:40	39) トンネル地質調査における磁気探査の適用とその効果に関する検討事例 ○岡崎 健治・伊東 佳彦(土木研究所)
6月3日 13:40~14:00	40) 盛土内部緩み域への注入前後における微動アレー探査結果 ○泉並 良二・深田 隆弘・高馬 太一(西日本旅客鉄道株)
6月3日 14:00~14:20	41) 電気探査・表面波探査によるピーチロックの地下構造ー沖縄県名護市屋我地島沿岸地点での適用ー ○鈴木 浩一(電力中研),川崎 了・久保 良介(北大),山口 伸治(日本地下探査),畠 俊郎(長野工業高等専門学校)
6月3日 14:20~14:40	42) 津波被害を受けたため池堤体の塩分濃度変化の推定 ○山本 清仁(岩手大・農),小林 晃(関西大),武藤 由子・原科 幸爾・倉島 栄一(岩手大・農)
6月3日 14:40~15:00	43) GPRおよび高周波表面波探査による舗装物性構造評価のためのパラメータスタディ 青池 邦夫・○稲崎 富士(土木研究所),斎藤 秀樹(応用地質)

セッション

[土木・堤防2]

座長

佐藤 源之(東北大学)

6月3日 15:20~15:40	44) 舗装路盤の非破壊健全性調査に対する表面波探査の適用性について ○北 高穂(TK海陸調査),稲崎 富士(土研),林 宏一(ジオメトリクス)
6月3日 15:40~16:00	45) 物理探査データを用いた河川堤防の浸透性の推定について ○高橋 亨(深田地質研究所),稲崎 富士(土木研究所)
6月3日 16:00~16:20	46) 河川堤防の安全評価のための統合物理探査のデータベース ○林 宏一(ジオメトリクス),稲崎 富士(土木研究所),北尾 馨(キューブワークス),北 高穂(TK海陸調査)
6月3日 16:20~16:40	47) 河川堤防におけるS波速度と比抵抗のクロスプロットを用いた土質の統計的な推定 ○林 宏一(ジオメトリクス),稲崎 富士(土木研究所),北尾 馨(キューブワークス),北 高穂(TK海陸調査)
6月3日 16:40~17:00	48) 河川堤防での二次元リニアアレー微動探査の適用性検討 ○北 高穂(TK海陸調査),稲崎 富士(土研),林 宏一(ジオメトリクス)
6月3日 17:00~17:20	49) 堤防開削部における堤体内部物性構造探査と検証探査結果比較 ○稲崎 富士(土木研究所),北 高穂(TK海陸調査事務所),坂西 啓一郎(モニター物探)

6月3日 第3会場

セッション

[ポスター1]

座長

中里 裕臣(農工研)

6月3日 17:20~18:50	P-1) 5万分の1地質図幅「川俣」地域の重力異常について ○村田 泰章・牧野 雅彦(産総研)
6月3日 17:20~18:50	P-2) 流体流動電磁法の3次元インバージョン ○熊 健太・水永 秀樹・田中 俊昭(九大・院・工学府)
6月3日 17:20~18:50	P-3) 低消費電力型ワイヤレスセンサーネットワークを用いた流体流動電磁法測定システムの開発 ○田中 俊昭・水永 秀樹(九州大学)
6月3日 17:20~18:50	P-4) 電気探査手法を用いた簡易液状化評価 ○神宮司 元治(産総研),永尾 浩一(佐藤工業)
6月3日 17:20~18:50	P-5) 透水係数と流動電位係数の関係を考慮した自然電位インバージョン ○尾崎 裕介・三ヶ田 均・後藤 忠徳・武川 順一(京都大学)

セッション

[ポスター2]

座長

伊東 俊一郎(サンコーコンサルタント)

6月3日 17:20~18:50	P-6) ニューラルネットワークを用いた自然地震トモグラフィ ○石山 智久・小田 義也(首都大学東京)
6月3日 17:20~18:50	P-7) 3次元地下構造を考慮したグリーン関数による2011年東北地方太平洋沖地震のすべり分布モデル ○藤原 了・河路 薫・是永 真理子・秋山 伸一(伊藤忠テクノソリューションズ)
6月3日 17:20~18:50	P-8) 広角反射法、屈折法解析結果を先験情報とする中越地域における先第三系基盤形状の重力インバージョン解析 ○東中 基倫・斎藤 秀樹・白石 和也・阿部 進(地科研),渡辺 英久・志賀 信彦(三井金属資源開発(株)),佐藤 比呂志(東大 地震研)

6月3日 17:20~18:50

P-9) 常時微動観測に基づく地盤構造類型化の検討

○先名 重樹(防災科研),長 郁夫・中澤 努(産総研),藤原 広行(防災科研)

6月5日 第1会場

セッション

[地震]

座長

阿部 進(地科研)

6月5日 10:00~10:20

19) 南海トラフにおける海底・海底下設置地震計観測データへの地震波干渉法の適用

○木村 俊則(海洋研究開発機構),三ヶ田 均(京都大学),荒木 英一郎・北田 数也(海洋研究開発機構)

6月5日 10:20~10:40

20) 地震波散乱観測による地殻応力場変化の推定

○岡本 京祐・三ヶ田 均・後藤 忠徳・武川 順一(京都大学工学研究科)

6月5日 10:40~11:00

21) 独立成分分析(ICA)を用いた波形分離に関する検討(1)―地震動と列車振動の合成波形のカルテルパーティ効果―

○津野 靖士(鉄道総研)

6月5日 11:00~11:20

22) 独立成分分析(ICA)を用いた波形分離に関する検討(2)―地震動と列車振動の実観測データへの適用―

○岩田 裕一・津野 靖士(鉄道総研防災技術研究部)

6月5日 11:20~11:40

23) 双一次s-z変換によるジオフォン特性変換フィルター設計法

○太田 賢治(応用地震計測),三上 直樹(職能大)

6月5日 11:40~12:00

24) 2011年東北地方太平洋沖地震における強震動生成域からの長周期地震動(2~20s)の生成

○倉橋 奨(愛知工業大学),宮腰 研(地域地盤環境研),入倉 孝次郎(愛知工業大学)

セッション

[資源探査3]

座長

木村 俊則(海洋研究開発機構)

6月5日 13:00~13:20

25) Elastic Full Waveform Inversion of Seismic Data in Frequency Domain

○Hondori Ehsan Jamali・三ヶ田 均・後藤 忠徳・武川 順一(京都大学)

6月5日 13:20~13:40

26) AE/マイクロサイスミック・モニタリングにおける 観測アレイの点像分布関数に基づく評価法

○青木 直史・浅川 栄一・阿部 進(地科研),熊野 裕介・柏原 功治・手塚 和彦(石油資源開発技研),高梨 将(石油天然ガス・金属鉱物資源機構)

6月5日 13:40~14:00

27) 炭化水素貯留層の流体モニタリングに向けたアクロス震源の柏崎テストフィールドにおける試験観測ならびに数値シミュレーション

○高梨 将・加藤 文人(資源機構),笠原 順三(東京海洋大学),羽佐田 葉子(大和探査株),鶴我 佳代子(東京海洋大学),伊藤 慎司・藤原 友宏(NTTデータCCS)

6月5日 14:00~14:20

28) JACOS (Japan Canada Oil Sands) のSAGD (Steam-Assisted Gravity Drainage)フィールドにおけるTime Lapseシミュレーション

○笠原 順三(東京海洋大),加藤 文人・高梨 将(JOGMEC),羽佐田 葉子(大和探査株)

6月5日 14:20~14:40

29) 気象研栗町の低周波(0.5~5Hz)アクロス震源を用いた試験観測

- 6月5日 14:20～14:40 29) 気象研練町の低周波(3.5-7.5Hz)アンプ入震源を用いた試験観測
○笠原 順三・鶴我 佳代子(東京海洋大),高梨 将・加藤 文人(JOGMEC),勝間田 明男・吉田 康宏(気象庁
気象研),羽佐田 葉子(大和探査(株))
- 6月5日 14:40～15:00 30) 海底資源探査のための低周波音源の開発と浅海底での試験
○鶴我 佳代子・笠原 順三・牧野 大樹・本城 泰樹(東京海洋大),羽佐田 葉子(大和探査(株)),近藤 逸人・
近藤 正樹(東京海洋大)
- 6月5日 15:00～15:20 31) 多重反射波の予測及び抑制処理の最適化
○阿部 進・新色 隆二・猪野 滋(地科研)

6月5日 第2会場

セッション

[防災1]

座長

岩田 直泰(鉄道総研)

- 6月5日 10:00～10:20 50) 京都大学防災研究所の地震計3次元アレー記録による京都盆地南東部の地震波動場
○吉田 邦一(地域地盤環境研),浅野 公之・岩田 知孝(京大防災研)
- 6月5日 10:20～10:40 51) 微動アレイ探査による立川断層周辺地域の深部および浅部S波速度構造の推定
○佐口 浩一郎・地元 孝輔・山中 浩明(東工大・院・総合理工)
- 6月5日 10:40～11:00 52) 非破壊検査のための非接触音響探査法に関する研究、-剥離欠陥検出の検討-
○杉本 恒美・赤松 亮(桐蔭横浜大学大学院),歌川 紀之(佐藤工業(株)),片倉 景義(明篤技研)
- 6月5日 11:00～11:20 53) 簡便な電気探査装置の開発
○西山 巡(早稲田大学),中山 圭子(早稲田大学理工学研究所),齋藤 章(早稲田大学)
- 6月5日 11:20～11:40 54) 盛土斜面での長期比抵抗モニタリング: 温度が比抵抗に及ぼす影響とその補正
○高倉 伸一・吉岡 真弓(産総研),石澤 友浩・酒井 直樹(防災科研),内田 洋平(産総研)
- 6月5日 11:40～12:00 55) 符号分割多点同時通電による高速比抵抗探査装置の開発と適用
○今村 杉夫((有)地圏探査技術研究所),稲崎 富士((独)土木研究所),北 高穂((有)TK海陸調査事務所),
坂西 啓一郎(モニー物探株式会社)

セッション

[防災2]

座長

杉本 恒美(桐蔭横浜大学大学院)

- 6月5日 13:00～13:20 56) 表層地盤改良効果の検討における物理探査手法の適用性
○地元 孝輔・山中 浩明(東工大総理工)
- 6月5日 13:20～13:40 57) 参照点付きアレイを用いた微動探査の可能性
○山中 浩明・加藤 圭・地元 孝輔(東工大),津野 靖士(鉄道総合技術研究所)
- 6月5日 13:40～14:00 58) 平成23年東北地方太平洋沖地震および4月7日の余震を対象とした岩手県一関市における
超高密度アンケート震度調査と常時微動測定による地盤振動特性
○藤根 友博・山本 英和・齊藤 剛・小田 陽子(岩手大・工)
- 6月5日 14:00～14:20 59) 地震観測データに基づく長岡平野の深部S波構造の推定
○凌 魁群(ジオアナリシス研究所),澤田 義博・関根 秀太郎((公財)地震予知総合研究振興会)
- 6月5日 14:20～14:40 60) 2011年富士山付近の地震Mj6.4によるラブ波伝播特性
○笠松 健太郎(鹿島技術研究所),酒井 慎一(東京大学)
- 6月5日 14:40～15:00 61) H/Vスペクトル比を用いた線状連続のS波速度構造ならびに地震動の推定
○岩田 直泰・津野 靖士・山本 俊六・野田 俊太・伊藤 賀章・宮腰 寛之(鉄道総研)

